



2024年
5月8日
No.A24-01

中東調査会は個人及び法人会員の賛助会費により運営されている非営利の公益財団法人です

中東調査会月間活動誌 (2024年4月)

1. 中東調査会主催の行事

(1) トップ・ミーティング

・4月16日(火)、杉山 大志 キヤノングローバル戦略研究所研究主幹「パリ気候協定の終焉とエネルギードミナンスの時代」(於：オークラ東京)



<要旨>

パリ協定を巡る先進国と途上国の構図、日本の第7次エネルギー基本計画策定に向けた状況、近年の安全保障環境の変化等について詳細な分析がなされた。その上で、日本がとるべきエネルギー政策や米大統領選挙の影響等について説明がなされた。

(2) 中東情勢オンライン講演会

・4月23日(火)、中東情勢オンライン講演会(倉光 秀彰 駐モロッコ特命全権大使「日・モロッコ関係、モロッコの内外政、モロッコ経済の将来的な可能性」)(Zoom形式)



<要旨>

大使より、モロッコの内外政の課題やガザ情勢への対応、経済情勢等について説明がなされた。質疑では、対イスラエル関係の見通しや不安定な周辺諸国からの治安面の影響、周辺国との関係の行方等に関して、多数の質問が出た。

2. 中東調査会の活動

(1) 中東トピックスの発行【会員限定】

- ・2024年4月号(2024年5月8日付)
- 1. イスラエル・パレスチナ:山場を迎える人質解放交渉とラファフ攻撃
- 2. トルコ:エルドアン大統領が13年ぶりにイラクを公式訪問
- 3. イラン:ライシー大統領がパキスタン・スリランカを訪問
- 4. エジプト:軍参謀総長のトルコ訪問
- 5. レバノン:地方議会選挙の再々延期
- 6. アフガニスタン:内務省が防犯・監視カメラ8万台の設置を発表

※内容はホームページをご参照ください。

(https://www.meij.or.jp/trend_analysis/topics/)

(2) 中東かわら版の発行

- No.1 「シリア：イスラエルがダマスカス市内のイラン領事館を爆撃」(協力研究員 高岡豊、4月2日)
- No.2 「トルコ：統一地方選挙での野党勝利でエルドアン政権に国民の審判」(主任研究員 金子真夕、4月2日)
- No.3 「イラン：イスラエルによる革命防衛隊幹部殺害に対する反応」(研究主幹 青木健太、4月2日)
- No.4 「カタール：新造 LNG 船の運航契約、韓国企業による造船受注」(主任研究員 高橋雅英、4月2日)
- No.5 「イスラエル・カタール：イスラエルによるアルジャジーラ放送局の活動規制」(研究主幹 高尾賢一郎、4月3日)
- No.6 「UAE：イスラエル軍の空爆による人道支援団体職員死亡への反応」(研究主幹 高尾賢一郎、4月4日)
- No.7 「イラン：ジェイシュ・アル・アドルが南東部シースタン・バローチスタン州の革命防衛隊基地等を襲撃」(研究主幹 青木健太、4月5日)
- No.8 「イラン：イスラエルに対する報復攻撃をめぐる警戒の高まり」(研究主幹 青木健太、4月8日)
- No.9 「パレスチナ：ガザ地区での飢餓の広まり」(協力研究員 高岡豊、4月12日)
- No.10 「イラン：革命防衛隊がイスラエル本土に攻撃を実施」(研究主幹 青木健太、4月15日)
- No.11 「オマーン：日本企業との LNG 長期契約」(主任研究員 高橋雅英、4月18日)
- No.12 「イラン：中部エスファハーンで爆発音が発生」(研究主幹 青木健太、4月19日)
- No.13 「イスラエル・イラン：イスラエル軍の

イラン中部への攻撃——「影の戦争」と「表の戦争」(協力研究員 中島勇、4月22日)

- No.14 「イラク：国会で同性愛などを禁止する法案を可決」(協力研究員 高岡豊、4月30日)
 - No.15 「カタール：国家再生可能エネルギー戦略を発表」(主任研究員 高橋雅英、4月30日)
- (<https://www.meij.or.jp/kawara/>)

(3) イスラーム過激派モニターの発行【会員限定】

- No.1 「モスクワ郊外での「イスラーム国」による銃乱射事件をどう見るか」(4月2日)
- No.2 「月刊イスラーム過激派の動向：2024年3月」(4月9日)

※内容はホームページをご参照ください

(https://www.meij.or.jp/trend_analysis/monitor/)

(4) その他の活動

- 4月11日(木)、2023年度外交・安全保障事業「中東ユーラシアにおける日本外交の役割——国家間競争の時代における大国主導の連結性戦略と地域秩序再編の実態解明」事業のコメンタリーNo.5を当会 HP に掲載した。(表題：「近くて遠い」中央アジアをどうつなげるか——インドの中央アジア政策と中東を介したコネクティビティ」(岐阜女子大学南アジア研究センター特別客員准教授 笠井亮平)。
- 東京外国語大学が開講する単位認定科目「国際社会をひもとく A/中東を理解するキーワード」へ当会研究員が出講した。
- ① 「政治と宗教」(研究主幹 高尾賢一郎、4月17日)
- ② 「民主主義」(研究主幹 青木健太、4月24日)
- 4月18日(木)、スイスに拠点を置くシンクタンク「人道対話センター」(HD) のグラントジーン中東・北アフリカ地域部長ら一行が

来訪し、中東調査会研究員らと意見交換した。



3. その他

(1) 要人往来

- 2日、上川外相は、パレスチナ自治政府のムハンマド・ムスタファ首相兼外務・移民庁長官と電話会談した。
- 3日、上川外相は、イスラエルのカツツ外相と電話会談した。
- 4日、上川外相は、レバノンのハビーブ外務・移民相と電話会談した。
- 4日、上川外相は、エジプトのシュクリー外相と電話会談した。
- 4日、上川外相は、ヨルダンのサファディー副首相兼外務・移民相と会談した。
- 14日、岸田首相は G7 首脳テレビ会議に参加した。
- 16日、上川外相は、イランのアブドゥルラヒヤーン外相と電話会談した。
- 16日、上川外相は、イスラエルのカツツ外相と電話会談した。
- 23日、上川外相は、バハレーンのアブドゥルラティーフ外相と電話会談した。
- 29～30日、深澤外務大臣政務官はリビアを訪問し、アブドゥラー・ラーフィー首脳評議会副議長、マスード・オベイド国家高等評議会副議長らを表敬した。

(2) 外務省人事

- 4月17日(水) 発令
駐イスラエル大使 新居雄介

4. 5月の予定

- 5月22日(水)、8:30～10:00、於：オークラ東京プレステージタワー7階「メイプル」、トップ・ミーティング(山崎 幸二 前統合幕僚長「台湾有事が我が国の安全保障に及ぼす影響～軍事の観点から～」) ***法人会員限定**
 - 5月30日(木)、14:00～15:30、第30回中東情勢分析発表会(研究主幹 青木健太「イラン「抵抗の枢軸」の様態とイラン・イスラエル対立」、研究主幹 高尾賢一郎「ガザ危機の拡大と域内諸国の対応——GCC 諸国を中心に」)
- ※やむを得ない事情により、日時や会場が変更になることもございますのでご了承ください。また、この他にもイベントを開催することもございます。詳細等と併せまして、配信メールやHPをご参照ください。
(<https://www.meij.or.jp/event/>)

*会員の皆様は、どなたでも会員限定ページをご覧になれます。

*ログインに必要なIDとパスワードは、御社の当会担当窓口にお問い合わせください。